

# 第5回議会報告会(2015)

# 議員と語る会 特集号



開かれた議会・町民と共にある議会をめざして

▲西里地区  
(農村環境改善センター)

## 発刊にあたって

平成23年度からスタートした議会報告会ですが、今年度は102名の方々にご参加をいただきました。誠にありがとうございます。ありがとうございました。

どの会場でも、約2時間、参加者との熱気あふれる有意義な意見交換ができたものと思っております。

各会場でいただいた様々なご質問やご意見につきまして、今後の議会活動につなげて参ります。

なお、昨年度の報告会で明確にお答えできなかった内容について各会場で説明をさせていただきます。今年度からは町の回答を添えることにしました。

今後とも、町民と議会との交流の場を通し、町民に開かれた議会、町民に信頼・期待される議会を目指して参りますのでよろしくお願ひ申し上げます。

河北町議会

議会運営委員会一同

このたびの議員と語る会において町民のみなさまからいただいたご要望ご意見は、町に要望します。

## 町民に対する要望のまとめ

### 暮らし

- インフルエンザ予防接種補助制度の拡充を図る
- 後期高齢者の路線バス料金の無料化を図るとともに、高齢者福祉の充実につとめる

税を積極的にすすめる

- 地域活力の創出として、若者が活躍できる環境づくりに取り組む

### 社会資本整備

- 町内の介護老人福祉施設、介護老人保健施設の待機者緩和を図る
- ひとり親家庭の自立に向け支援を行う

### 町の活性化

- 人口減少社会に対応した、効率的で効果的な財政運営に取り組む
- 自主財源の確保とともに、地域の魅力を発信するふるさと納税

### 観光

- 町のPRとして公式マスコットキャラクター「べにのすけ」の活用をすすめる

### 道路整備

- 畑中～要害間の歩道工事が進まない。早く進めてほしい。
- 状況は把握している。早期の工事を県にも強く要望している。

### 上下水道

- 水道料金について、使用量が基本水量まで使っていない方の基本水量を下げられないか。
- 町民の答 平成二〇年に少量使用世帯を考慮して基本水道料(口径一三mm)を二〇%値下げした。
- 下水道の受益者負担金は使用人数に関係なく土地に対して賦課される。改善できないか。
- 町民の答 受益者負担金は下水道発足時から国や周辺市町の動向も踏まえ1㎡三五〇円に設定している。
- 天満地区への下水道はいつ頃になるのか。
- 町民の答 予定では2～3年後だが国の予算により変わってくる。

### 学区再編

- 学区再編をしない方がいいのか。
- 統廃合と学区編成いろいろ考えがある。町の後期計画等で議論していく。

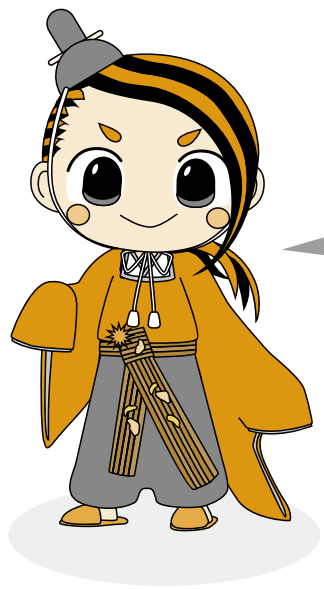
### 花ノ木工業団地

- 河北町には仕事場がない。花ノ木を無料で分譲してほしいか。
- 町の自治体で県50%市50%で分譲した例がある。意見として受け止めておく。

### みどり環境税

- みどり環境税の使い道について具体的なメニューを作り広くPRしてはどうか。
- 本町はPR不足と思う。情報の発信に努力したい。

「ご参加有難うございました」



班編成	1 班	2 班	3 班
	岡田 桂司 木村 章一 丹野 貞子 吉田 芳美 石垣 光洋	松田 收作 大場 勇人 榎 正義 細矢 誓子 東海林 信弘	増川 修 漆山 光春 齋藤 隆 松田 賀好

開催日	会場	班	参加人数
10月29日(木)	溝延研修センター	1 班	26
	産業振興センター	2 班	5
	農村環境改善センター(西里)	3 班	29
10月30日(金)	サハトベに花	1 班	14
	北谷地構造改善センター	2 班	17
	上沢畑公民館	3 班	11

2015年12月26日

発行/河北町議会

編集/議会運営委員会



# 町民に開かれた議会 情報共有と政策提言で

河北町議会は、3班に分かれ、10月29日・30日に5回目となる議会報告会を開催しました。参加していただいた方々から、議会と町に対するご意見・ご要望をいただき、それらをまとめましたのでご報告いたします。

## 議会に対する意見・要望

### 議員の活動

● 議会だよりの審議結果掲載は非常に評価したい。議員それぞれの考えもわかるが、一致団結して欲しい。  
 答 新人議員も加わり、議会力を高め安全・安心な河北町を目指す。  
 ● プラネタリウム設置決定時に議会はどう対応したのか。  
 答 他の施設を視察して受託先の振興公社に営業と技術の在り方について提案した。町を活性化するため活用してほしい。

### 町長の報酬

● 議員はもつとプライドを持って、目を光らせて事にあたっていたきたい。また、町長などの年収も議会だよりに掲載して欲しい。  
 答 町長とは毅然とした態度で事にあたっている。町長の報酬は現在20%削減している。

● 町長の報酬削減について聞きたい。  
 答 二つ目の認定ことも園事業で3月入札後に予算不足が分かったが、議

会への説明が9月議会の前と遅いこと、手続きの不手際から議会軽視と判断した結果だ。報酬減額については当局側からの

### 安保法制廃止請願

● 議会が安保法制廃止の請願が可決されていたようだが、命に直接関連することは、国に対しても強く申しともらいたい。  
 答 皆さんのため今後も努力する。ただ、議員それぞれの考えもあるのので何事も全会一致とはいえない。

### 国保税の請願

● 請願の在り方が常任委員会のメンバーで左右されるのでは。国の政策でも各議会の意見を検討すべきでは。また、議案に対する議員の賛否を議会だよりに掲載したことは評価する。  
 答 このたびの国保税の請願についても、提出者の意思をくんでいる。いろんな考えがあつての〇×で、それだけで判断すべきではない。また、議案審査のプロセスが見えないということから行った。県内町村では本町だけである。



溝延地区(溝延研修センター)

### 地方創生に48の提言

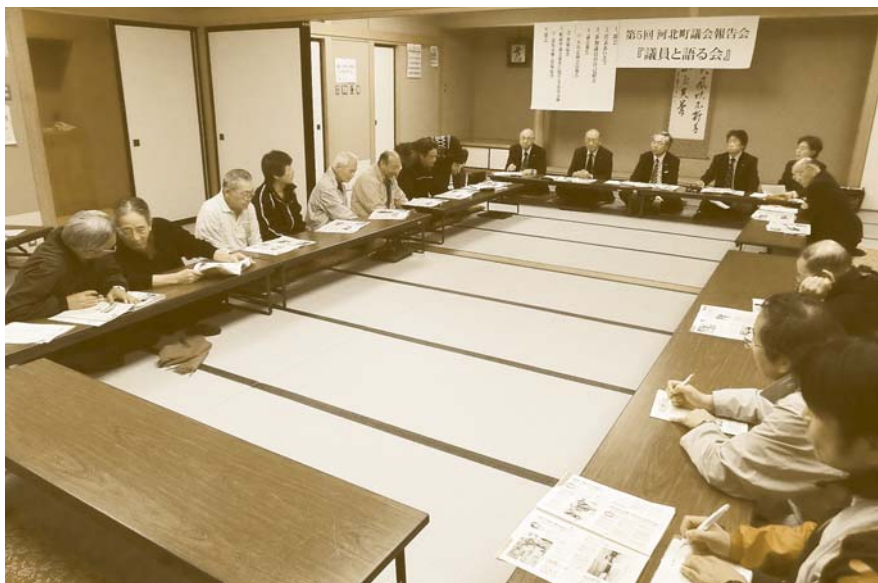
● 議会が町に48の提言を提出したとあるが、議会では地方創生総合戦略の確認審議は実施したのか。  
 答 素案を3回審議した。最終は町の振興審議会で確認され提出になる。

● 議会が48項目提言した内容について、確認検証はするのか。議会だよりに掲載して欲しい。  
 答 議会だよりに掲載していききたい。

● 議会だよりに書いてある町づくり、町おこしは誰でも思っている事だ。これで提言になるのか。  
 答 目標を持ってみんなが頑張るべきと思ひ、町民の意見を聞き集約し提言した。

### 語る会のあり方

● 議員と語る会は役場の意見を聞く場所ではない。議員個人の意見を聞きたい。でなければ議員と語る会ではない。ただの報告会だ。テーマを



谷地中部地区(サハトベに花)

● 今回質問をした回答項目は議会だよりに必ず後日、報告してほしい。  
 答 必ずお答えし、掲載する。

### 議会への要望

● 議員は町民の代表として、女性も若い人も次に続けたいと思うような活躍を期待する。  
 ● 若い世代から議員に立候補できるような環境づくりが必要ではないか。

## 町に対する意見・要望

### 町民歌制定

● 町民歌はいつ発表するのか。  
 答 平成二八年「新春を祝う会」で発表することになっている。

### 町からの配布物

● 町民歌の募集は回覧板だったが戸別配布ですべきだったのではないかと配布基準はどうなっているのか。  
 答 町民歌の募集は回覧板だったが戸別配布ですべきだったのではないかと配布基準はどうなっているのか。

● 町民歌の募集は回覧板だったが戸別配布ですべきだったのではないかと配布基準はどうなっているのか。  
 答 町民歌の募集は回覧板だったが戸別配布ですべきだったのではないかと配布基準はどうなっているのか。

### 情報管理

● 第2こども園の工事の事で議会に報告が遅れたとの事だが、町民への情報公開は大丈夫か。  
 答 行政は不確定なことは発信できない。

### 新庁舎建設

● 役場庁舎建設について三〇億円と言われているが、次世代への負担は大丈夫なのか。また具体案はどうなっているのか。  
 答 具体的には決まっていない。三〇億円は町が考えるイメージで、決定されたものではない。議会では町民の声を十分に聞きながら議論していく。

### 地方創生

● 地方創生の総合戦略に議会の提言は反映されたのか。また、高齢者の移住受け入れ等は対応されるのか。  
 答 具体的に提言が反映されたことは町から報告を受けた。個別の具体的な内容は国の審査がありその後決定を受け進めていくことになる。

### ふるさと納税

● ふるさと納税はどのくらいか。もつと納税を

### プール建設

● プール建設について健康寿命を延ばすことも大切だが、維持管理費が大きい。身の丈に合った行政運営をすべきである。  
 答 運動メニューやインストラクターの配置など使いやすく町民の為に作る施設を目指す。また料金も民間より安くなる。

### 若い人の交流の場

● 町の青年団が成人式の運営など活発に活動しているが、若い人の交流の場を広げるなどもつと力を入れて欲しい。  
 答 若い人が元気になるイベントなど町と共に具体策を考えていきたい。



# みなさまの貴重な意見を生かす町づくり

## 産直建設

● 産直の主体はどこになるのか。また町が補助する1億円の根拠はどうなっているのか。

町の答 事業主体はJAになる。レストランはテナント方式を考えている。1億円はアグリランド建設を参考に施設整備費の一部として補助するものだ。

## 「LUSH」の活用

● 河北町のゆるキャラ「べにのすけ」は人気がある。もっとこれを活用した事業をすべきでは。

町の答 誕生から1年、まずは河北町「べにのすけ」と認知されるように当面PRを続けていく。

## 敬老会

● 敬老会事業の町の交付金は高齢者の人数分

のか世帯数なのか。  
町の答 町内会の世帯数に応じた補助金を交付している。

## マイナンバー制度

● マイナンバーの配達日時を受取人が指定できないか。

町の答 町内会の世帯数に応じた補助金を交付している。



谷地西部地区（上沢畑公民館）

## 認定こども園

● 認定こども園設立の経緯は。どうして民設民営になったのか。

町の答 平成一九年度に検討委員会にて認定こども園、2園設置を決めた。また国の基準等により民設民営とした。

● こども園に町のお金を出しているが所有者の名義はどうなっている。  
町の答 土地は町の所有。建物は事業者の所有になっている。

● 2園目のこども園造成工事の追加補正の経緯は。  
町の答 本体工事の入札をした結果、外構工事の予算が足りなくなったので不足分を補正した。事務手続きの不手際や議会への説明が遅れた。

● 認定こども園募集について状況はどうなっている。  
町の答 状況報告を求めているが今のところ報告がない。所管の委員会で状況を見極めながら対応していく。

● 第2こども園に今の町立幼稚園全員が入れるのか。  
町の答 今の幼稚園は園舎が狭いので、跡地を障がいのある人が

るのか。  
町の答 議会でもこども園に入れない児童がないよう求めている。

## 河北病院

● 河北病院を支援する会が設立された。議会ではどう支援するのか。

町の答 院長を招き議員全員で研修会を受けた。何が必要かをしっかり把握して町民と足並みをそろえて応援していく。

## 介護について

● 介護老人福祉施設（特養）入所希望の待機者が非常に多いが何とかならないか。  
町の答 現在町内に特養など一八九床あるが待機者が一八〇人程で入所が難しい。今のところ平成二九年度に二九床増床の予定だ。

## 障がい者支援

● 障がいのある人が擁護学校を出た後行く場所がない。幼稚園・保育所跡地を障がいのある人が

ちの受け入れ施設として使わせてほしい。  
町の答 議会としても応援していきたい。

## ひとり親支援

● ひとり親世帯のためにも病児保育を整備してほしい。

町の答 医師、看護師等医療スタッフをどうするか等今後の課題である。  
● 結婚しても離婚者が多くひとり親世帯が多い。ひとり親世帯にはどんな支援があるのか。  
町の答 町では「ひとり親生活支援」など様々なケースに対応している。

## インフルエンザ

● インフルエンザ予防接種補助金が他市町より少ない。

町の答 ワクチンの価格が高くなったため料金のバラツキが発生している。今後改善に向け検討する。

## 介護保険料

● 介護保険料が昨年よ

ないか。  
町の答 簡易書留で郵送されるので不在でも責任をもって再配達してくれる。

● マイナンバーカードは必ず作らなければならないのか。  
町の答 マイナンバーは国民に付与されるが、本カード作成は個人の意思に任されている。ただ今後カードは必要になる。

● マイナンバーカードのメリットは。  
町の答 情報のセキュリティや個人が管理することの課題はある。

町の答 行政手続きのワンストップ化等のメリットがある。

## 交通アクセス

● 河北町は通勤・通学の交通アクセスが悪い。もっとバス運行を増やして高齢者をはじめ町民が利用しやすくしてほしい。  
町の答 今回の地方創生の議

会提言にも入れた。大事な課題なので町と議論していく。

## 防災無線

● 防災無線が聞きづらいので改善してほしい。  
町の答 議会でも問題になっている。

町の答 防災無線のみでの情報伝達には限界があり、他の情報伝達手段も活用し対応したい。

● 区長に配備の小型無線機で区長同士の通信ができないが何とかならないか。  
町の答 区長間の通信は、距離等で通信できないことを想定した機器です。

## ゴミ処理

● ゴミ袋の値上がりに関してプラスチックと燃やせるゴミの分別が面倒だ。一緒にすることはできないか。  
町の答 プラスチックと燃やせるゴミの分別が面倒だ。一緒にすることはできない。

## 広域畜場

● 畜場のバスが古くなっている。

町の答 計画的に対応していく。

● 広域畜場の決算について知りたいが対応は。  
町の答 組合の概要報告をしているが、詳細は担当課で聞いてほしい。

## 空き屋対策

● 空き家が多くなっている。危険な空き家など防犯上も良くないので空き屋管理をしっかりとしてほしい。

町の答 町では空き屋適正管理条例を定めている。また国の空き屋法整備が予定されているのでさらに対応・協議を深めたい。

## 除雪について

● 田井橋再架についてもっと頑張してほしい。  
町の答 再架の前提として、溝延の築堤要望のため地権者の署名を国に提出した。

● 町指定の雪捨て場が地区によっては遠い。地区ごとに雪捨て場の確保が必要。  
町の答 除排雪の課題として今後議論したい。

● 白山道交差点からサックス交差点までの南側歩道の除雪もお願いしたい。  
町の答 道路管理者の山形県に両側除雪を要望している。

## 河川愛護デー

● 河川愛護デーの実施が高齢化の中で困難になっているが対策はどうか。  
町の答 各地域から問題提起されているので町にも伝える。

## 田井橋再架

● 町の婚活支援が遅れているのではないか。地方創生での考えは。  
町の答 議会でも常に議論されている。地方創生の課題としても取り上げている。



北谷地地区（北谷地構造センター）

り上がったが保険料はどのように決められるのか。  
町の答 高齢化の進行によりサービスを受ける方が増加し保険料を値上げせざるを得なくなってきた。保険料算出は年齢等で異なるが主に所得によ